

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	財産区財産管理事務			事業コード	1384
担当課等	所属名	総務部 管財課	担当係名		
	課長名	総務部 管財課	担当者名	総務部 管財課 吉田典史	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	健全な財政運営の実現	コード 1
	基本事業	公有財産の適正管理	コード 3	関連予算 費目名	東中野財産区特別会計 1款 1項 1目 財産管理事務(001-01) 東中野, 東安庭, 門財産区特別会計 1款 1項 1目 財産管理事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 昭和34年度～)		
事務事業の概要	財産区財産管理のため、管理会及び財産の管理を行う					
根拠法令等	地方自治法第294条, 第296条の2から第296条の6, 地方自治法施行令第219条の5, 盛岡市東中野財産区管理会条例, 盛岡市東中野, 東安庭, 門財産区管理会条例					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
明治以前から、旧中野村における部落有財産として使用収益してきたものであるが、昭和34年に財産区であることを確認し、管理会条例を制定したものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
財産区財産の管理や管理会の運営等について、将来的には廃止についての検討が必要との意見が出されている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
財産区の区域の都市化による新住民の増加に伴い、財産区の意識が薄れてきている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	財産区所有財産(山林)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 山林の面積(公簿)	単位	ha
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 財産区所有財産のパトロール等維持管理を行った。財産区管理会を開催した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 財産区所有財産のパトロール 財産区管理会の開催	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 管理会の開催回数	単位	回
				B. 財産の確認回数	単位	回
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	財産区管理委員の意識の向上により、財産区所有財産の適正な管理を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 管理会の出席率(出席数/委員数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 視察への出席率(出席数/委員数) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	適正に管理する	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	財産台帳整備面積率(財産台帳整備面積/行政財産の土地面積)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	山林の面積(公簿)	ha	274.02	274.02	274.02	274.02	274.02		年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	管理会の開催回数	回	4	4	4	5	4		年度
活動 指標B	財産の確認回数	回	1	2	2	1	2		年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	管理会の出席率(出席数/委員数)	%	92.9	82.1	100	85.7	100		年度
成果 指標B	視察への出席率(出席数/委員数)	%	64.3	-	100	50.0	100		年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	752	714	1,408	575	1,408		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円	752	714	1,408	575	1,408		*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	752	714	1,408	575	1,408		*****
延べ業務時間数		時間	100	100	100	100	100		*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	400	400	400	400	400	0	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,152	1,114	1,808	975	1,808	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 結びついている	理由: 財産の適正な管理により、不法投棄等による unnecessary 歳出の削減が図られる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 財産区(特別地方公共団体)の事務であるが、現行法上は市で行わなければならない。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 旧中野村で所有していた財産であり、拡大・縮小はできない。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 地方自治法上、管理会は必要なものであり、管理委員の意識向上による適正な財産管理が必要である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 研修内容により、意識向上が期待できることから、内容の検討が必要である。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 財産区財産が適正に管理されない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在最低限の予算で行っている。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在最低限の予算で行っている。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 必要な費用は、財産区財産の貸付料、過去の売却代金により充当されている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 必要な費用は、財産区財産の貸付料、過去の売却代金により充当されている。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 今後、廃止を含めた財産区のあり方の検討を進める。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 廃止については、管理会の意思決定が必要であり、盛岡市が単独で決定するものではない。また、仮に廃止とした場合で、所有財産が盛岡市所有となったとき、適正に管理されるよう、関係部署(林務関係課等)との調整・協議を要する。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 管理会の承認の下, 適正な財産管理に努めた。</p>											
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容 管理会委員の意見交換の場を設け, 今後の運営方針, 将来的な廃止などについて議論を行っていく。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う				<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)										
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う										
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携										